

連載

自立生活満喫中②

伊藤 靖幸

自立生活満喫中ということで、今回はキャンプを行ったことを紹介します。重度障害者の電動車椅子使用者の私が、どうやってキャンプしたのかも説明していきたいと思います。

2015年6月、六甲山YMCAでキャンプを行いました。そもそもどうして「キャンプ」することになったかという、何気ない「キャンプしてみたいね」の会話からでした。そして、日時を決めて動き始めました。まずは場所の問題でした。インターネットで調べ電話をしたのですが、やはり難しいといわれることが多かったです。しかし、協力してくれるところが見つかりました。それが



宿泊予定のグラウンド場

「六甲山YMCA」でした。泊まる場とアクセス調査のため、実際に行きました。山の中にあるキャンプ場のため、道中は悪路でしたが、降りたグウンドを使っていただき、そこで、テントを張ってキャンプすることを決めました。もし雨の場合は多目的ホールを使わせてもらえるようお願いし、了解を得ました。バスには乗れませんが、バス1台につき車椅子1台しか乗れなく、本数が少ないため、福祉タクシーを頼むことにしました。移乗に関しては、可搬式設型リフトの「トラベルトラック」を持っていきました。また、「空気式のマット」を持って行き、このマットの上を下ろしてもらい、マットごとテントの中に運んでもらうようにしました。

「六甲山YMCA」でした。泊まる場とアクセス調査のため、実際に行きました。山の中にあるキャンプ場のため、道中は悪路でしたが、降りたグウンドを使っ

ていいとい

準備も整い、いよいよ当日。天気は…曇り。阪急六甲駅まで行き、そこから福祉タクシーで六甲山YMCAキャンプ場まで行きます。まさかの着く前から、雨が降っていました。山の天候は変わりやすいので、回復するかもしれないと希望を持ちながらキャンプを始めました。しかし、始まったものの一向に雨は上がってくれません。調理場だった建物の1階を使わせてもらい、調理を始めました。キャンプといえばカレー！ということで、みんなで協力して作りました。車椅子メンバーも横で「あーだこーだ」アドバイスしましたよ(笑)味は…美味い！僕好みの野菜がゴロゴロしたカレーで最高でした。さて、お腹がいっぱいになって、晴れていればグラウンドで思いっきり遊ぶ予定でしたが、雨のため多目的ホールでトランプ遊びをしました(笑)そろそろ寝ようという事で、作戦通りマットに移乗し、テントの中に運んでもらい



テントの中

ました。建物内でテントを張って寝るとするのは、どうも変な感じでした。しかし、雨というハプニングはありましたが達成感は大きく、自信に繋がりました。困難なことでも挑

戦していけることが自立生活の楽しみの一つではないでしょうか？これからも挑戦していき、自立生活を満喫していこうと思います。